

■ 特別講演

2022年6月3日（金）9：30～10：00

本態性血小板血症合併妊婦の管理

S1-2

座長：順天堂大学医学部 産婦人科学講座

教授 板倉 敦夫

演者：順天堂大学医学部 内科学 血液学講座

特任教授 小松 則夫

■ 教育講演 1

2022年6月3日（金）10：00～10：30

妊産婦の貧血への治療介入を考えるー正常と異常の狭間

S3-4

座長：東京都立墨東病院 婦人科

部長 兵藤 博信

演者：東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科

准教授 永松 健

共催：あすか製薬株式会社

■ 教育講演 2

2022年6月3日（金）10：30～11：00

乳児ビタミンK欠乏性出血症ゼロを目指して

S5-6

座長：東大寺福祉療育病院

院長 高橋 幸博

演者：産業医科大学 小児科

名誉教授 白幡 聡

共催：エーザイ株式会社

■ 教育講演 3

2022年6月4日（土）9：00～10：00

周産期・新生児の血友病と血栓症

S7-8

座長：自治医科大学附属さいたま医療センター 周産期科 新生児部門

教授 細野 茂春

演者：九州大学大学院医学研究院 周産期・小児医療学（小児科）

講師 石村 匡崇

共催：バイエル薬品株式会社

■ 産科DICセミナー (P:産 (領))

2022年6月4日 (土) 10:10~11:40

座長: 浜松医療センター

名誉院長 小林 隆夫

「DICの病態理解: 感染症型DICをベースとして」

S9-10

演者: 順天堂大学医学部 救急・災害医学研究室

教授 射場 敏明

「産科大量出血の病態と止血戦略」

S11-12

演者: 埼玉医科大学総合医療センター 輸血細胞医療部

教授 山本 晃士

「暫定版 産科DIC診断基準」

S13-14

演者: 順天堂大学医学部 産婦人科学講座

教授 板倉 敦夫

■ 解説講演 (P:産 (領))

2022年6月3日 (金) 11:10~12:10

遺伝性血栓性素因患者の妊娠分娩管理に関する診療の手引きQ&A

S15-16

座長: 母子愛育会 総合母子保健センター 愛育病院

名誉院長 安達 知子

演者: 浜松医療センター

名誉院長 小林 隆夫

■ シンポジウム 1 (P:共 (感染症対策))

2022年6月3日 (金) 14:30~16:00

「周産期感染症の最前線」

座長: 愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座

教授 杉山 隆

「HTLV-1母子感染」

S17-18

演者: 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学講座

教授 三浦 清徳

「先天性サイトメガロウイルス感染症」

S19-20

演者: 神戸大学大学院医学研究科外科系講座 産科婦人科学分野

准教授 谷村 憲司

「COVID-19と妊婦」

S21-22

演者：手稲浜仁会病院 不育症センター ゲノム医療センター
不育症センター長 兼オンコロジーセンター ゲノム医療センター長

山田 秀人

■ シンポジウム2

2022年6月3日（金） 16：05～17：05

「新生児出血性疾患の予防と治療」

S23-24

座長：九州大学医学部 小児科〔成長発達医学分野〕

教授 大賀 正一

「VKDBの国際サーベイランス」

演者：九州大学 環境発達医学研究センター

特任准教授 落合 正行

「PIVKA-II測定法の課題」

演者：大和高田市立病院 小児科

副院長 川口 千晴

「正期産児を対象とした研究計画」

演者：福田病院 新生児科

新生児科部長 高橋大二郎

共催：ミナリスメディカル株式会社

■ ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1

2022年6月3日（金） 12：30～13：30

実践 全身管理から導く救命戦略

～出血による妊産婦死亡ゼロを目指して～

座長：順天堂大学医学部附属浦安病院 産婦人科

科長・教授 牧野真太郎

演者：日本赤十字社医療センター 救命救急センター・救急科

山下 智幸

共催：アトムメディカル株式会社

ランチオンセミナー2

2022年6月4日（土）12：00～13：00

血液凝固異常症の周産期管理

座長：東京医科大学 臨床検査医学分野

教授 天野 景裕

演者：聖マリアンナ医科大学 小児科学

講師 長江 千愛

共催：サノフィ株式会社

ランチオンセミナー3

2022年6月4日（土）12：00～13：00

解剖を理解した全前置癒着胎盤のマネジメント

～若手医師へのスキル伝承～

座長：順天堂大学医学部 産婦人科学講座

教授 寺尾 泰久

演者：順天堂大学医学部 産婦人科学講座

准教授 竹田 純

共催：科研製薬株式会社

■ ハンズオンセミナー

2022年6月4日（土）14：00～15：30

産科医でもできる point-of-care 母体心血管エコーハンズオン

司会：国立循環器病研究センター 産婦人科部

医長 神谷千津子

■ 特別優秀候補演題

● 査読○の演題は、本誌後半の学会誌に原著／症例報告として内容が掲載されています。

演題番号	査読	所属	氏名	演題名	ページ
優秀演題賞（真木賞）選定セッション					
6月3日（金）17：20～18：35 第1会場					
座長：森川 守 関西医科大学医学部 産婦人科 長 和俊 北海道大学病院 周産母子センター					
E1		九州大学病院 小児科（総合周産期母子医療センター）	坂口 嘉彬	原発性免疫不全症候群に対する臍帯血移植後に脳梗塞を発症し、遺伝性プロテインC欠乏症と診断された乳児例：新生児集中治療における血栓性素因の重要性	S25-26
E2	○	宮崎大学医学部附属病院 産婦人科	小畑 静	母体ビタミンK欠乏症による胎児頭蓋内出血症例	1-2
E3		三重大学 産科婦人科	高倉 翔	PIGFとFHRモニタリング所見との相関	S27-28
E4		九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野 小児科	江上 直樹	血栓性素因スクリーニングの臨床的意義：新生児血栓症の全国調査からの洞察	S29-30
E5	○	聖マリアンナ医科大学病院 総合周産期母子医療センター 小児科	小町 詩織	臍動脈カテーテル留置により腹部大動脈血栓症を発症した超低出生体重児の一例	3-4

■ 一般演題

● 査読○の演題は、本誌後半の学会誌に原著／症例報告として内容が掲載されています。

演題番号	査読	所属	氏名	演題名	ページ
一般演題① 新生児出血					
6月3日（金）11：00～12：00 第2会場					
座長：落合 正行 九州大学病院 小児科・総合周産期母子医療センター 嶋 緑倫 奈良県立医科大学 血栓止血研究センター					
1		大和高田市立病院 小児科	川口 千晴	新生児・乳児ビタミンK欠乏性出血症予防のための経口ビタミンK製剤 週1回投与法の有害事象、アドヒアランス状況を含めた我が国の現状調査	S31-32
2		奈良県立医科大学 小児科	武山 雅博	新生児血友病Aモデル血漿におけるエミシズマブの凝固能の検討	S33-34
3	○	神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野	垂井 智前	母体低栄養により、出生後にPIVKA-II高値を認め潜在的ビタミンK欠乏と診断した一例	5-6
4	○	神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野	金 潔駿	十二指腸空腸バイパス術既往のある母体から出生し、新生児ビタミンK欠乏性出血症をきたした一例	7-8
5	○	神戸大学大学院 医学研究科 内科系講座小児科学分野	京野 由紀	出生時から先天性胆道拡張症の顕在化まで経時的にPIVKA-IIを測定し得た新生児例	9-10
6		奈良県立医科大学 小児科	稲垣 篤志	電撃性紫斑病の再燃なくワーファリン内服へ移行し、プロトロンビン複合体製剤併用によるCVカテーテル抜去術を施行した重症プロテインC欠乏症の1例	S35-36

演題番号	査読	所属	氏名	演題名	ページ
一般演題② 合併症妊娠					
6月3日(金) 14:15~15:15 第2会場					
座長：橋 大介 大阪公立大学大学院医学研究科 産科婦人科学教室 女性生涯医学 中林 靖 医療法人社団 中林病院 産婦人科					
7	○	山梨大学医学部 産婦人科	大和田 壮	子宮頸管無力症を発症した選択的 IgA 欠損症合併妊娠の1例	11-12
8	○	近畿大学奈良病院 産婦人科	山本皇之祐	妊娠33週で胎動減少を主訴に来院後、母児間輸血症候群と診断し、迅速な帝王切開で生児をえた1例	13-14
9		三重中央医療センター 産婦人科	加藤 麻耶	SARS-CoV-2感染によって母体凝固障害を呈し、子宮内胎児死亡に至った一例	S37-38
10		近畿大学奈良病院 産婦人科	西岡 和弘	特発性副甲状腺機能低下症合併妊娠の一例	S39-40
11		三重大学医学部附属病院 産科婦人科	西岡美喜子	造血幹細胞移植前に胚凍結保存を行い、2妊娠1産を得た再生不良性貧血の1例	S41-42
12		順天堂大学医学部附属練馬病院 産婦人科	田中 元基	てんかん合併妊娠における臍帯血中のPIVKA II 測定の意義	S43-44

一般演題③ その他					
6月3日(金) 15:15~16:15 第2会場					
座長：北東 功 聖マリアンナ医科大学病院 新生児科 二井 理文 三重大学医学部附属病院 産科婦人科					
13		名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科	吉原 紘行	不育症患者における抗核抗体と次回妊娠予後との関連についての検討	S45-46
14		福島県立医科大学 小児科	高橋 唯	発育不全を伴った早産児における網状赤血球数の臨床的意義	S47-48
15	○	大和高田市立病院 小児科	勝見 兼伍	難治性の肛門周囲膿瘍を合併した新生児同種免疫性好中球減少症の1例	15-16
16		宮崎大学医学部附属病院 産婦人科	當瀬ちひろ	胎児水腫をきたしたJra抗体陽性妊婦の一例	S49-50
17	○	聖マリアンナ医科大学病院 小児科	鈴木 真波	当院における赤血球製剤の実施手順変更前後の製剤処方数の比較	17-18
18		順天堂大学医学部附属順天堂医院 産婦人科	安東 瞳	抗 JK ^a 抗体陽性妊婦から出生した新生児溶血性貧血の一例	S51-52

●査読○の演題は、本誌後半の学会誌に原著／症例報告として内容が掲載されています。

演題番号	査読	所属	氏名	演題名	ページ
一般演題④ 産科DIC					
6月3日(金) 16:15～17:15 第2会場					
座長：池田 智明 三重大学大学院医学系研究科 産婦人科学 小田 智昭 浜松医科大学 産婦人科学講座					
19	○	独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 産婦人科	多田 克彦	分娩後異常出血症例における凝固線溶系分子マーカーを含む臨床データの特徴	19-20
20		浜松医科大学 産婦人科	井出 瑠衣	羊水塞栓症と常位胎盤早期剥離に合併したDICの病態の比較：線溶亢進の観点から	S53-54
21		浜松医科大学 産婦人科	東堂 祐介	常位胎盤早期剥離による血液凝固障害に対して経時的にThromboelastometryの評価を行った1例	S55-56
22		総合母子保健センター愛育病院 産婦人科	竹田 善治	産褥早期子宮出血時に原因不明のフィブリノゲン低値を認めた2症例	S57-58
23		埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科	松永 茂剛	産科DICにおける出血傾向のTEG6sを用いた定量的評価	S59-60
24		順天堂大学医学部附属順天堂医院 産婦人科	平井みつ子	分娩誘発中に痙攣発作を初発症状として羊水塞栓症を発症した1例	S61-62

一般演題⑤ 産後合併症					
6月4日(土) 9:00～10:00 第2会場					
座長：三浦 清徳 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学講座 松永 茂剛 埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科					
25		三重大学医学部附属病院 産科婦人科	二井 理文	子宮底部の癒着胎盤に対するターニケット法と子宮反転を利用した新たな子宮温存術式	S63-64
26	○	信州大学 産科婦人科	平林 瞭	帝王切開術の14日後に深部静脈血栓症を発症した1例	21-22
27		医療法人社団 中林病院 産婦人科	中林 靖	妊婦貧血と産後うつ病に関する検討	S65-66
28		順天堂大学医学部附属順天堂静岡病院 産婦人科	秋葉 純也	自然流産後の子宮動静脈奇形に対して動脈塞栓術を行った1例	S67-68
29	○	東京都立墨東病院 産婦人科	阪口 響子	敗血症性ショックと合併して消費性凝固障害を発症した後期流産の一例	23-24
30		大阪市立大学 産婦人科	柴田 悟	経腔分娩後の腔壁血腫に対する治療戦略：異なる転機をたどった3症例	S69-70